

あなたと市政をつなぐ「広報田辺」

Oct.2012

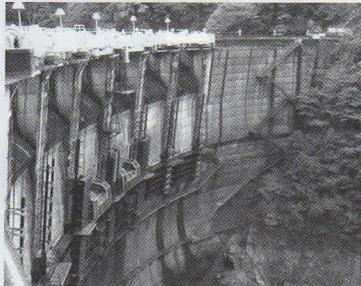
# Tanabe

# 10

VOL.89

特集★れっつ!  
スポレク





P10～



P16～



P18～



P26～

## Contents

(10月号・目次)

03

特集「スポレク」

08

市政「未来ポスト」

10

お知らせワイド

救急救命士による処置の範囲を広げるための  
実証実験を行います／田辺市修学奨学生を募  
集します／平成25年度保育所入園児を募集  
します／市内巡りバス参加者募集 ほか

16

タウンピックアップ(まちの話題)

紀伊半島大水害追悼式／阪本直也選手ロン  
ドン五輪入賞を報告／田辺結びの縁日／ポ  
スターから生まれるコミュニケーション

18

情報BOX

アグリパートナーサポート事業について／  
まちづくり市民カレッジ／むらとまちのふ  
れあい交流事業について／熊野古道絵巻行  
列の開催について ほか

26

みんなの広場

つながれ仲間のわっ!!／ジャスティスの正  
義の見方／健増の元気でいこらよ!／我が  
家の愛どる／笑顔でインタビュー／図書館  
へ行こう

30

相談日程



### ●今月の表紙

写真を見て「あれっ?」  
と思われた方もいるので  
はないでしょうか。これは  
卓球ではなく、バスピン  
(バスケットピンポン)と  
いうスポーツです。撮影  
は第二小学校の皆さんに  
協力していただきました。

KIN-BALL

# 特集★れっつ! スポレク

暑かった夏が終わり、過ごしやすい季節になってきました。

「〇〇の秋」と言えば…食欲、芸術、読書など、どれも楽しみですが、心身ともに健康になりたい方は、何と言っても「スポーツの秋」!

今回紹介するのは、子供から高齢者まで、

誰もが楽しめるレクリエーション・スポーツです。

初心者でも大丈夫!

気軽にできるスポーツで、楽しみながら体を動かしてみませんか?

Indiaca

basket ping-pong

# 我が家の愛とる

Child

## バスピン



バスケットピンポン(通称バスピン)は、昭和41年に和歌山市で北原雄一氏によって考案されました。田辺でも大流行し、地域によっては家庭にもバスピン台があるなど、ご当地スポーツといえます。

その大きな特徴が、小さな卓球台にある丸い穴(バスケット)です。ここに球が入ると2得点が取れます。

そしてバスケットに球が入らないと勝てないというルールもあります。たとえ得点差があつたとしても、このバスケットで一発逆転のチャンスが訪れます。穴にボールが入って「やった!」という喜びと、狙ってもなかなか「入らない!」という難しさがバスピンの大きな醍醐味です。

簡単にできるスポーツですが、実際にやってみると意外と奥が深く、子供から大人まで一緒になつて楽しむことができます。



### ●バスピンの特徴

- ①台が小さく(卓球台の約1/4)で、低学年用に高さを変えることができる。
- ②台に穴(バスケット)が空いていて、バスケットに入れると2点(通常は1点)が入る。
- ③サーブはラケットで打たずに、手のひらでボールをつかまずに投げる。

### 地元では卓球よりもメジャーです

市内大会では腕にリボンを付け、勝者がリボンを取っていきます。子供の頃、リボンがたくさん付けている上級生が格好良くて、憧れでした。

バスピンは台が小さくて家でもできるのがいいですね。親子で気軽に楽しんで、家族の会話も弾みます。地域のコミュニケーションづくりとしても最適ですし、一家に一台、オススメです。



田辺第二小学校  
育友会 会長  
碓井 聖二さん

